

くらしの安心だより

リサイクルセンターからのお知らせ

家庭ごみの出し方について



ペットボトルを捨てる時は中身を捨て、一度水ですすいでからラベルをはがして、ラベルとキャップをそれぞれ分けて、中身が見える透明の袋に入れて、決められた日に出しましょう。最近ラベルをはがさずに集積所に出されることが見受けられます。

※左の画像は、そのまま出されたペットボトルを手作業ではがした後のラベルです。回収されたごみはリサイクルセンターにおいて手作業でラベルをはがす作業をしています。

お手数をおかけしますが、分別収集にご協力よろしくお願いします。

【お問い合わせ】 リサイクルセンター TEL 0193-42-7570

大槌コミュニティ通信

町民の皆さんが取り組んでいるコミュニティに関する活動や役立つ情報を発信します！

おいしいごはんをみんなで食べよう！

町民同士がおいしく楽しく交流する機会を創出するため、町民の方々が実施している地域コミュニティ食堂事業を紹介します。

いきいきレストラン

誰でも気軽に参加することができる「いきいきレストラン」を月1回、沢山地区集会所で開催しています。食事を通じた交流機会を創出し、町民が地域の中でいきいきと生活できることを目的としています。メニューには自主農園で栽培した新鮮な野菜が使われており、参加者からは「普段は1人で食事をしているが、みんなと話しながら食事ができるのが楽しみ！」との声があがっています。

☎ 新生おおつち：090-5846-2922 (担当：中嶋)



※これらの活動は、「令和元年度大槌町心の復興事業補助金」を活用し、実施されているものです。

おおつち子ども食堂

子どもはもちろん保護者もお年寄りも、みんなと一緒に食事をとることができる「おおつち子ども食堂」を月1回、共生ホームねまれや（大ケ口）で開催しています。色々な世代の人と交流して、おいしいごはんをみんなで食べる……そのような安心できる居場所を通じて、地域のつながりを生むきっかけづくりを目的としています。参加者は「友達とご飯を食べることができて楽しい」「高齢のため家であまり調理できないが、ここに来ると楽しく食事ができて嬉しい」と話しています。

☎ おおつち子ども食堂有志の会（ねまれや内）：0193-55-4495



世代年齢別情報 ●おらほの町の地域包括支援センター

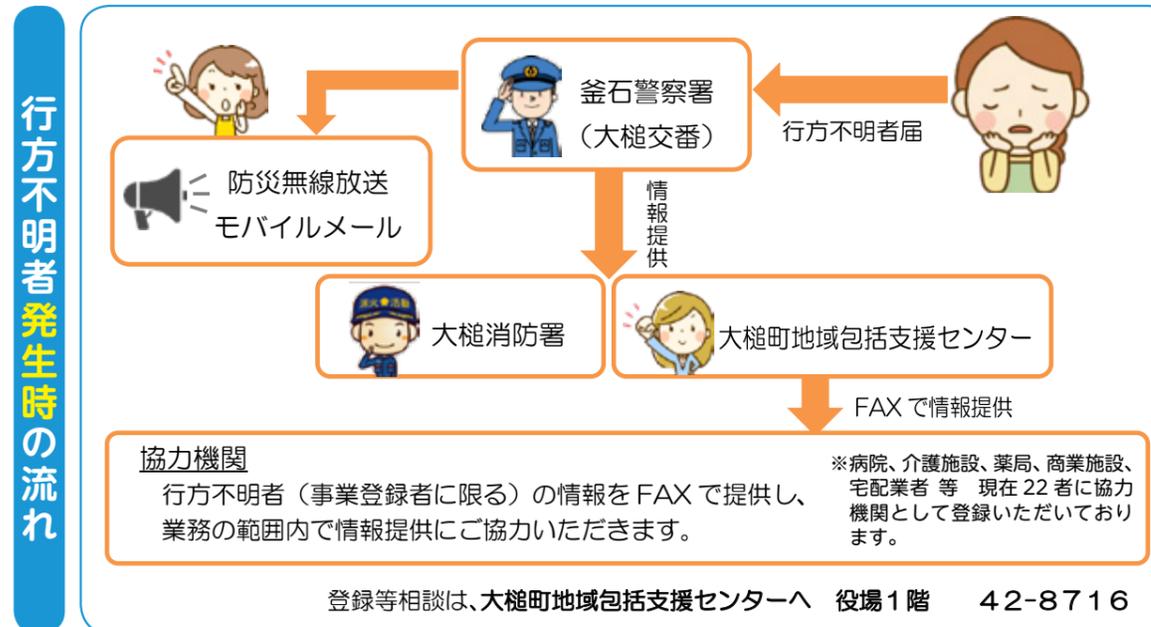
ここでは、高齢者に関わる様々な話題を掲載しています。



大槌町行方不明高齢者等早期発見事業 通称：『おおつち見守りSOSネット』のご案内

認知症等の病気により、記憶力や判断力が低下し自宅に戻れなかったり行方不明になったりする人が全国的にも増えています。

この事業では、認知症で道に迷う恐れがある高齢者等の情報を事前に登録し、緊急時には、行政、警察、消防、協力機関（民間事業者）や地域住民が協力して、早期発見につなげるものです。



吉里吉里地区 ご近所みんなで声かけ訓練のご案内

町では、認知症の相談や認知症の症状により道に迷い保護される事例が年々増えてきています。道に迷っている高齢者への対応方法や地域の見守りの大切さを学びます。

- 日時：11月30日（土）9：30～12：00
- 会場：吉里吉里公民館
- 内容：①道に迷っている高齢者への声かけを学ぶ ②安心・安全に暮らすために地域できること 等
- 申込：11月26日（火）までにお申込みください。
当日参加も可能ですが、準備の都合上、事前にご連絡いただくと幸いです。

【お問い合わせ】 大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716

ひよっこりカフェのご案内

認知症等に関する相談対応、認知症予防等に取り組んでいます。認知症の人やご家族、認知症について学びたい人等、お気軽にご参加ください。

- 日時：令和元年11月21日（木）13：00～15：00
- 会場：つくし薬局本店 まちかどふれあい室
- 内容：「介護について」介護支援専門員（ケアマネジャー）の講話、「温活」のお話等

☎ つくし薬局本店 TEL 0193-42-8500

平成30年度 大槌町鶴亀仙(川)柳コンクール 入選作品紹介

〈一般部門 優秀賞〉 ひざの上 おもちゃがわりの 爺爺のひげ (石井 スミさん)